

# 上村和子

うえむらかずこ

活動レポート

こぶしの木 76号

2019年1月1日発行

〈5期目ふりかえり・今後の抱負〉特別号



## 上村和子の 公約はここまで実現できました！

5期目4年間の取り組み

- ◇ヘイトスピーチを許さない人権宣言を→○  
当事者の声を生かした人権・平和条例（正式名上記※）制定を実現しました。
- ◇だれも排除しないというソーシャルインクルージョンの理念を現実に活かす→○  
市政、市議会だけでなく、教育においても、同じ場で学ぶという本当の意味でのインクルーシブ教育の理念が、市長が定める「教育大綱」の中に書き込まれる見通しです。
- ◇「しょうがいしゃがあたりまえに暮らすまち宣言」の条例化→○  
「誰もがあたりまえに暮らすまちにするための「しょうがいしゃがあたりまえに暮らすまち宣言」の条例」の制定を実現しました。
- ◇貧困など困難な状況を抱える女性や子どもたちが駆け込める居場所づくり→○  
NPO法人くにたち夢ファームによる女性の居

12月議会で国立市人権・平和条例（※）制定！

## さあ、人権・平和条例を使いこなそう！ 学習会

2019年2月1日（金）午後7時～9時

会場：さくらホール（国立駅南口徒歩3分）

講師：師岡康子さん（弁護士）

12月21日、上村和子が全力で取り組んできた人権・平和条例が、全会一致で採択されました。そこで、早速、条例を現実に活かすための学習会を開催します。ぜひご参加ください。

※正式の条例名は  
「国立市人権を尊重し多様性を認め合う平和なまちづくり基本条例」

主催：くにたちで人権・平和条例を活かす会  
問合せ：090-1814-8371（上村）

場所 Jikka の発足と活動を応援し、女性自立支援センターの実現に向けて取り組みました。

◇高齢者の権利を大切にする仕組みづくり→○  
どんな状況の高齢者でも、その人の願いどおり自分らしく生きられるよう、諸制度を最大限活かしたサポートを実現しました。

◇性的少数者であるLGBTの視点を入れた男女平等推進条例を→○

2017年12月「女性と男性及び多様な性の平等参画を推進する条例」の制定を実現しました。

◇直営公民館を増やし、図書館を情報センターに→○

「公民館・図書館は直営」という教育委員会決定を実現しました。

◇国立駅南口はオープンスペースに→×

駅南口で旧駅舎復元工事が始まり、残念ながら、駅正面から眺める大学通りの景観は、懸念したとおり見えなくなってしまいました。

# 生きる権利を市民の手で！

人権条例を  
活かした

ソーシャルインクルージョンのまちづくりを

## 上村和子が議員活動の中で取り組むこと

「誰もがあたりまえに暮らすまちにするための「しうがいしゃがあたりまえに暮らすまち宣言」の条例」

「女性と男性及び多様な性の平等参画を推進する条例」

「人権を尊重し多様性を認め合う平和なまちづくり基本条例」

この3つの条例は、上村和子の5期20年の議員活動の中で制定されました。

この条例を現実の市民の生活に活かすために、これからも全力で政策実現に向けてがんばります。

### ★長生きする社会で、一人暮らしでも、家族と一緒にでも、家族に頼らず、安心して暮らせるしくみをつくります

安心して暮らせるためのセーフティネットを作ります。

地域参加型介護派遣事業を発展させます。

0歳からの人権を尊重し、安心して子育てできる仕組みをつくります。

### ★本当のインクルーシブ教育を実現します

「特別支援教育」ではなく、一緒に学ぶ「個別支援教育」を実現します。学校でも、学級でも、保育園でも、幼稚園でも、いろんな子どもがいる、だれもが居られて、互いに学びあえる仕組みをつくります。

### ★社会教育を充実させます

大人にとっても学ぶことは権利です。公民館の歴史を大切にし、事業の充実と増館を取り組みます。図書館のネーミングライツ募集をやめさせ、情報センター機能を充実させます。

### ★性暴力を許さず、性別による差別や被害をなくします

LGBT当事者が自分らしくあたりまえに暮らせる仕組みをつくります。

DV、セクシャルハラスメント、性暴力を許さない仕組みをつくります。

困難を抱えた女性のための自立支援センターをつくります。

### ★何度でもチャンスに出会え、自分らしく生きられるまちにします

人は生きているだけで尊い、価値があります。学校に行っても行かなくても、会社勤めしてもしなくとも、助け合いながら、自分の納得のいく生き方ができる地域をつくります。

### ★福祉的交通の仕組みを整備します

移動の自由は人権であるという視点に立ち、だれでも、移動手段を得て、生活を豊かにできるよう、公共交通と福祉有償運送の連携をはかるなど、福祉的交通の仕組みを整えます。

### ★市職員は市民の財産。非正規化、民間委託化の流れから、正規職員体制に戻す流れをつくります

正規職員を減らした結果、災害時等に対応できないという事態が、自然災害時の自治体で多発しています。安心して働けるからこそ、市民のために力を發揮することができます。安心して働く体制づくりに取り組みます。

### ★財政第一の視点からではなく、市民生活の視点から施策を考えるまちにします

## 上村和子・市政報告会

2019年1月14日(月・休)午後2時～

会場：くにたち北市民プラザ

上村和子から5期目の議員活動を報告し、みなさまからの質問やご意見・要望を伺います。ぜひお越しください。

上村和子活動レポート「こぶしの木」 76号(2019.1.1) 発行者：上村和子

〒186-0003 国立市富士見台 3-32-4 日商岩井マンション 1110 tel: 042-843-0919 / 090-1814-8371 fax: 042-843-0910  
E-mail:kobusinoki.uemura@nifty.com http://uemurakazuko.jp/